



第 131 号

カトレアだより

発行日：2024 年（令和 6 年）1 月 10 日

〒191-0011

東京都日野市日野本町 6-3-17

TEL 042-589-2250

医療法人社団 英世会

介護老人保健施設カトレア

新年あけましておめでとうございます
本年もどうぞ宜しくお願いいたします
介護老人保健施設カトレア 職員一同



新年のご挨拶ではありますが、まずは元日に発生した「能登半島地震」で被災された皆様に、心よりお悔みとともにお見舞いを申し上げます。

当施設では、この年末年始にデイケアの広い場所でご家族面会を予定しておりましたが、残念ながら、12 月下旬に 2 階一般フロアでの新型コロナ発生のため、2 階ご利用者のご家族には面会していただくことができませんでした。心よりお詫び申し上げます。

1 月 8 日現在、この間の 2 階ご利用者感染者数は、累計 6 名で、1 名の方だけが年明けに陽性が判明しましたが、1 月中旬には全面的な隔離解除になる予定です。職員は 2 階フロアでは 5 名感染いたしました。全員復職しております。

当施設は、毎週 PCR 検査を 1 回、抗原検査を 1 回(場合によっては 2 回以上)実施しております。今年はそろそろこうしたことも不要になるのではと思っておりましたが、まだまだ早期発見、感染対策が必要であることを思い知らされた年明けとなりました。

新年のご挨拶

施設長 青木 利明

あけましておめでとうございます。

介護老人保健施設カトレアは、在宅復帰・在宅療養支援機能を強化する在宅超強化型老健施設として、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に協力してまいりました。

スタッフ一同、地域の皆様のために、利用者の皆様とともに施設のサービス内容・運営方法に更なる努力を続けて、皆様に信頼・ご満足いただける施設にしていきたいと思います。

世界では戦争などの問題もあります。平和で安全に暮らせることを祈り、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます

副施設長兼事務長 上田 雅美

いわゆる「お屠蘇気分真っ只中」の元日午後の地震報道には、本当に驚きました。大変な年明けとなりました。施設では看護介護職員が、年末に発生したコロナ感染症の拡大を防ぐために、お正月返上で、懸命に対応しておりました。なんとか大きな感染拡大は防げたとは思いますが、現在出回っている新型コロナの感染力の強さを感じました。ただあまり重症化せず、罹患した職員の中には無症状のものもあり、ほぼ復職しており、まもなく平常時に戻る予定です。

毎年さまざまナリスクが加速しているような気がいたしますが、少しでもご利用者の「安全」と「安心」を確保し、穏やかに過ごしていただけるように、職員一同力をあわせて施設運営をしてまいりたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新年のご挨拶

副施設長兼看護長 土屋 裕美子

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は、コロナ感染症の影響が尾を引き、全面的に面会解除も出来なかった中、施設運営にご協力をいただきありがとうございました。

今年こそ、お正月面会を実現させたかったのですが、暮れに2階フロアでコロナ感染症が発生してしまい、ご利用者、ご家族様には大変ご心配をお掛けし、申し訳ございませんでした。年末年始、通所リハからも職員が応援に来てくれて、一丸となって感染拡大防止に努めてまいりました。お蔭様で大きな感染拡大には至らず、隔離解除日はもう少しです。明け次第、ご面会をお待ちしております。

今年は辰年。「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられています。おめでたいことが沢山ある一年になりますように！

職員一同、質の高いケアの提供をめざし、精進して参ります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



新年のご挨拶

入所介護長 荻原 輝美

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日頃より、ご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

2020年に始まった新型コロナウイルスで私たちの生活が大きく変わりました。昨年5月より5類となり、一般社会ではウィズコロナ、アフターコロナという方向へ進み少しずつではありますがコロナ以前の日常に戻ってまいりました。しかし私達の仕事を取り巻く状況はまだまだ変わりません。

秋の収穫祭はコロナ感染対策で中止となったり、年始の面会を一部中止とさせて頂いたりご利用者の笑顔が見たいと企画しましたが、やむを得ず実施出来ない事がありました。

今年は7月パリオリンピック、パラリンピックが開催されます。男子バスケットボール48年ぶり、男子バレーボール32年ぶりに出場権を獲得したとの事。同じく7月には新紙幣に変わります。(20年ぶり)

今年は皆さまにとって1つでも多く明るいニュースが増える事を心から祈っています。カトレアにおいてもご利用者、ご家族の皆さまに安心してお過ごし頂けるよう努めてまいりますので本年もどうぞよろしく願いいたします。

新年のご挨拶

事務長代行兼相談室長 長谷川 浩司

ご利用者ならびにご家族の皆様へ新年のお慶びを申し上げます。またいつもながらのご協力に感謝いたします。旧年中はいたらぬこともあったと思いますが、新しい年を迎え新しい気持ちで努めて参りたいと思っております。

今年は介護保険制度の改正が行われます。改正内容にスムーズに対応し、介護老人保健施設の機能・役割を発揮することができるように取り組み、ご利用者様には今までと変わらず、カトレアを利用していただけるように万全の準備をしております。

今年は辰年です。辰は竜のように力強く昇っていくことを象徴します。ご利用者ならびにご家族の皆様のご健康とご多幸を「竜の雲を得る如し」とお祈りしております。

本年も、皆様のニーズに応えるよう、サービスの向上に努めてまいりますのでどうぞ宜しく願いいたします。



新年のご挨拶

リハビリ室 室長 並木 貴之

平素より大変お世話になっております。

カトレアのリハビリ室では、理学療法士8名、作業療法士10名、言語聴覚士2名、リハビリ助手1名と、介護老人保健施設の中ではマンパワーを充実して揃えております。また、4月には、理学療法士1名が入職予定となっています。

その為、カトレアに入所されますと、対象のご利用者様は、【短期集中リハビリ加算】で週5～6回、【認知症短期集中リハビリ加算】で週3回と、入所後3ヵ月間は最大週9回(1回20分)のリハビリが可能です。期間終了後も、全てのご利用者様に週3回のリハビリを実施しています。

その他、ご自宅で生活されているご利用者様へも、ショートステイ・通所リハビリテーション・訪問リハビリテーションでリハビリを実施しています。

カトレアのリハビリ室として、今後とも地域の方々に必要とされる施設になれる様に、感染対策・接遇・リハビリテーションの技術向上など、努力して参りますので、本年も宜しくお願い致します。

ご家族面会のご様子

短時間ではありましたが、デイケアフロアにてご家族面会をしていただきました。2階のご利用者・ご家族様には、中止になってしまい、本当に申し訳なく思っております。一部のご家族様のご面会の様子を掲載させていただきます。



地域貢献を更にめざします

介護老人保健施設カトレアが提供しているサービスの一つに、通所リハビリテーションがあります。一日定員 80 名と、この地域でもとても大規模な通所サービス事業所です。看護師の配置も多く、医療依存度の高いご利用者ができるだけ長く在宅で生活できるように、またご家族を支援するために、さまざまなご相談を受けながら、お受けしております。

そして今年も、カトレアが保有する通所リハの送迎車の空き時間を利用して、買い物支援ができるようにと地域の自治会の方と企画しているところです。

新年のご挨拶

通所リハビリ室 室長 三輪 美瑛(看護師)



明けましておめでとうございます。

2024 年は「甲辰」の年であり、これまでの努力が実って夢がかなえやすい年・ありとあらゆるすべてに光が当てられ大きく変化していく年と言われております。皆様の目に映っている行ないだけでなく、人知れず努力している職員の頑張りもお見せできればと思っております。

介護老人保健施設には、要支援・要介護者の方の在宅生活を支えるためのさまざまな機能がありますが、私たちは、通所リハで日々ご利用者と接しながら、その役割の大切さを実感しております。

本年も「カトレアに来ること それ自体がリハビリである」を大切に、皆様に楽しんでいただけるような、またリハビリに励んでいただけるデイケアを目指しスタッフ一同頑張っております。

本年も皆さまにとって倅せな一年となりますように。

BCP (事業継続計画) 策定に向けて

年明け早々、能登半島地震があり「激甚災害」に指定されましたが、まだまだ捜索が続いております。石川県だけでも 100 以上の高齢者施設があり、また 3 つの施設とは連絡さえ取れないという報道もあります。

令和 3 年度に介護保険制度では、自然災害・感染症が発生しても、ご利用者・職員の命を守り、事業が継続していくための計画、すなわち「BCP」を策定するよう義務付けられました。

災害の多い日本、また感染症についても今後どんな新興感染症が発生するかなど、不安なことだらけです。当施設では、昨年この「BCP」策定に取り組み、ほぼ策定終了いたしました。

さらには、訓練・研修なども実施していくことが定められております。昨年 12 月 13 日に、防災訓練を実施いたしました。この時には思いもよりましたが、年明けのこの地震のニュースをみて、「BCP」の大切さを改めて実感いたしました。



今回はデイ
ご利用者の
避難訓練



消火訓練



BCP の説明を受けて、
備蓄品のおかゆを
試食しました